

## 第三セクター等経営健全化方針

### 1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成31年3月25日  
作成担当部署 川場村むらづくり振興課

### 2 第三セクター等の概要

法人名 株式会社ウッドビレジ川場  
代表者名 代表取締役 外山京太郎  
所在地 群馬県利根郡川場村大字谷地2390番地2  
設立年月日 平成27年4月21日  
資本金 14,500千円【当該地方公共団体の出資7,500千円(51.7%)】  
業務内容 製材、発電、農業

### 3、経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

株式会社ウッドビレジ川場はこれまでのむらづくりに「林業」をプラスして川場村内の産業の基盤を強化することを主目的として設立された法人であり、設立当初に川場村、株式会社世田谷ふるさと公社、利根沼田森林組合、株式会社雪ほたか、清水建設株式会社、株式会社田園プラザ川場からの増資に加え、群馬県県産材加工地域拠点施設整備事業補助金の交付、群馬銀行、日本政策金融公庫からの融資を受けて平成28年の4月に第1期事業である製材事業を開始し、村内に設立した製材所を中心として川上（素材生産）から川下（製品販売）まで一貫して取り組んできた。

さらに平成28年度には、第2期事業である木質バイオマス発電施設の整備及び農業ハウスの建設へととりかかり、平成28年度末から順次農業ハウスでのいちご生産、販売及び電力の販売を開始した。

しかし、開始当初から計画通りの売り上げが達成できておらず、年々赤字の幅が広がり、融資の返済計画にも支障が生じてきている状況である。法人設立時以外で負債の補填等の出資はしていないが、毎年応援税制補助金を交付している状況である。

### 4、抜本的改革を含む経営改善化の取組に係る検討

代表取締役には村長が就いており、総務及び会計業務については当課が担当している。会社の運営については出資者である清水建設と共同で実施しており、さらに経理には外部の公認会計士及び税理士に委託して専門的な知見を取り入れる体制を完備しているところである。

しかしながら、最大の収益を予想していた製材部門の売り上げが計画値よりも低位な状況にあり、農業（いちご生産）部門においても、経験不足もあり収量が横ばいとなって

いる。唯一稼働三年目を迎える発電事業が軌道にのりつつあり、引き続き高い稼働率で高収益を目指しているところである。

事業自体は林業振興と地域振興を目指した行政目的と一致しているが、採算性をあげるためには売り上げが伸び悩んでいる製材部門の経営状況を特に改善していく必要がある。役員会等の実施にあたっては、公認会計士からも意見を取り入れつつ経営改善に向けて検討を進めているところである。

## 5、抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

当該第三セクターの経営を健全化するには、売り上げが伸び悩んでいる製材部門における改革が必要不可欠となっている。売り上げの伸び悩みにおける原因の一つとして計画当初、輸出を中心に売り先を見込んでいたが取引先側の問題で受注が滞っていることが挙げられる。回復する見込みはあるが、新たな販売先の獲得が急務となっている。出資者である清水建設にも協力してもらい営業活動も実施しているが、販売価格と需要のマッチングに難航している。販売先獲得に向け、今後は木材関係のコンサルを活用する方向も検討していく。また、現在の設備の中で製材の生産性を向上させるため、人員の配置転換や従業員教育並びに指導等も検討していく。

発電部門では、安定した稼働時間を確保しつつあるが、さらにメンテナンスにかかる作業時間を短縮させながら高い稼働率を維持する方法について検討し、さらなる収益を目指す。

農業部門においては、収量の増加が課題であるため、安定して高い収量を見込める品種について検討していきたい。収量と売り上げがピークになる2月～4月を最大限伸ばせるようにする。

しかしながら、3部門全てにおいて設備の生産能力を考慮すると5年間で財政的なリスクを解消する生産量は望めないため、10年間の解消計画としている。

改革プランの事業指標と数値目標（収益ベース 単位：千円）

部門	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
製材部門	7,700	12,600	14,900	21,000	24,600
農業部門	△ 15,600	△ 13,700	△ 12,300	△ 11,100	△ 5,300
売電部門	△ 3,500	△ 1,500	2,000	2,500	4,000
計	△ 11,400	△ 2,600	4,600	12,400	23,300
純資産額	△ 114,739	△ 117,339	△ 112,739	△ 100,339	△ 77,039

部門	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度
製材部門	31,400	30,400	30,400	36,400	36,500
農業部門	△ 3,300	△ 2,500	△ 2,000	0	0
売電部門	4,400	6,400	6,500	7,100	7,200
計	32,500	34,300	34,900	43,500	43,700
純資産額	△ 44,539	△ 10,239	24,661	68,161	111,861

6、法人の財務状況

貸借対照表（単位：千円）

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産総額	158,403	296,152	306,490	246,027
（うち現預金）	31,373	85,969	44,698	12,486
（うち売掛金）	1,106	4,848	4,921	6,306
（うち在庫品）	0	4,488	15,552	19,280
（うち固定資産）	101,005	191,474	212,252	200,821
負債総額	151,226	305,746	357,283	349,367
（うち借入金）	135,000	294,850	329,910	338,350
純資産額	7,177	△ 9,593	△ 50,793	△ 103,339

損益計算書（単位：千円）

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収益	1,024	38,071	30,354	59,984
経常費用	1,580	68,767	92,558	109,187
経常損益	△ 556	△ 30,696	△ 62,204	△ 49,203
経常外損益	△ 501	5,910	21,006	1,080
当期純利益	△ 1,057	△ 24,786	△ 41,198	△ 48,123
うち減価償却費	0	21,038	38,064	36,519